

令和6年6月12日

保護者・生徒の皆様へ

茨城県立大洗高等学校長 小貫 弘一

弾道ミサイル等飛来時の生徒への対応について(お願い)

弾道ミサイルが着弾した際は、爆風や破片等による危険が想定されるため、それらから身を守る行動をとることが必要です。正しい知識を身に付け、適切な避難行動をとることにより、被害を最小限にすることが可能です。

我が国上空へ飛来した場合におけるJアラート(全国瞬時警報システム)発令時は、以下のとおり対応してください。

1 屋外にいる場合

- 近くの建物の中や地下に避難し、床に伏せて頭部を守る。
(可能であれば頑丈な建物が望ましいが、近くにない場合はそれ以外の建物に避難)
- 近くに避難できる建物がない場合は物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。

2 屋内にいる場合

- できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋に移動する。
- 床に伏せて頭部を守る。

3 公共交通機関(鉄道やバス等)利用時

- 車内に流れる情報や駅員や運転士等の指示を聞き、あわてずに行動する。
- 運転再開までは勝手な行動をしない。

4 遅刻・欠席等の取り扱いについて

- 上記の状況下においての遅刻・欠席等の取り扱いについては、学校で判断の上、適切に対応します。

5 その他

万が一、落下物らしき物を発見した場合には、決して近寄らず、警察・消防に連絡すること。

正確な情報に基づき、適確な判断と冷静な行動をお願いします。